

塗抹陽性肺結核における塗抹陰性化・培養陰性化までの治療期間の検討に関する研究

1. 研究の対象

2017 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日の間に当院にて塗抹陽性肺結核と診断され、標準治療を受けた上で退院基準を満たした方

研究実施期間：研究機関の長の許可日 ～ 2023 年 3 月 31 日まで

2. 研究目的・方法

病型分類や診断時の排菌量などの情報から入院期間が予測できるか検討し、入院期間に与える因子について解析する。診療録から必要な情報を抽出し、統計学的検討を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、併存疾患、副作用等の発生状況、カルテ番号、診断時の排菌量、入院期間 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

研究責任者：

山梨県立中央病院 呼吸器内科 筒井 俊晴